

サンショウウオやカエルなどの

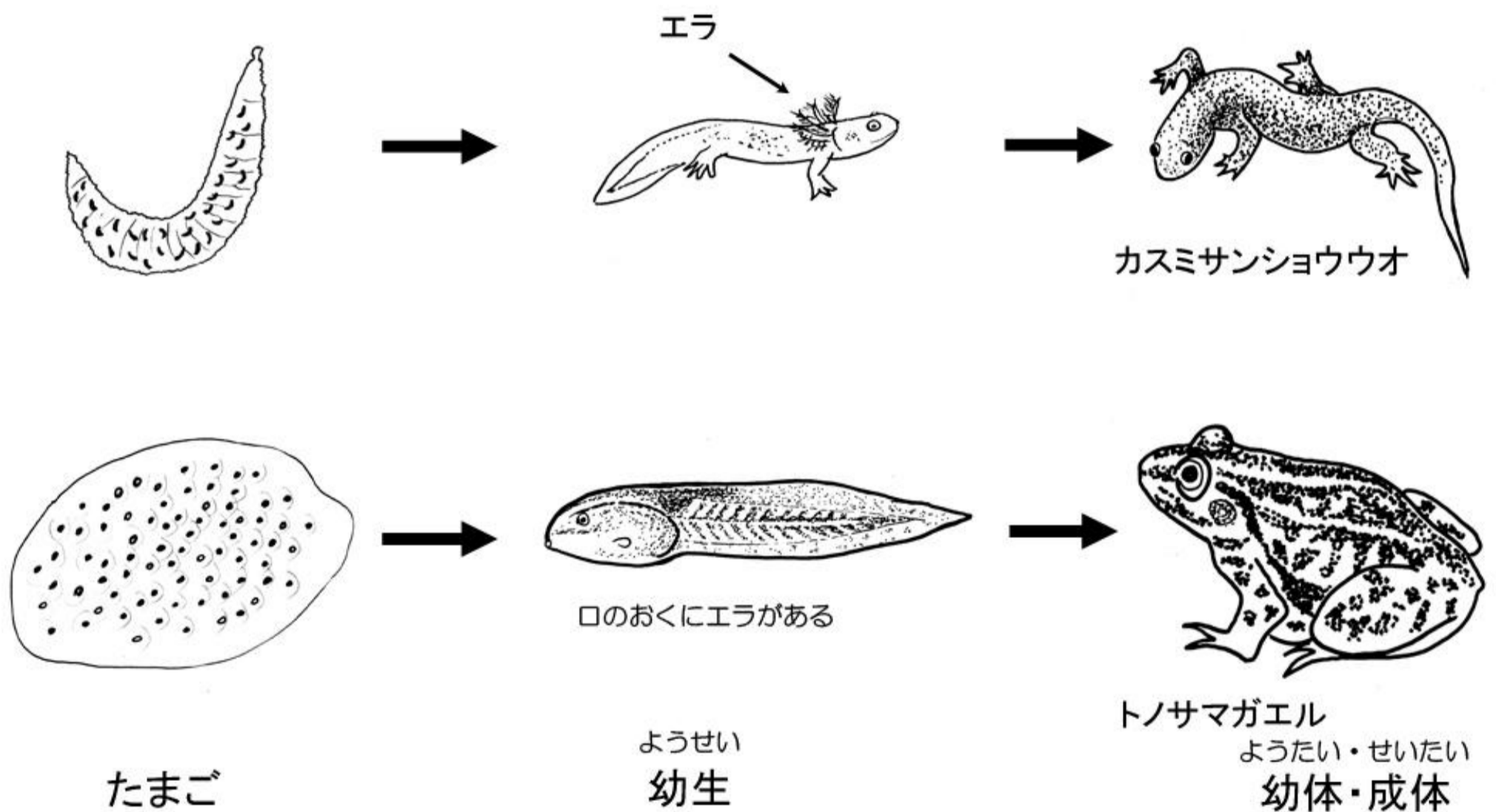
りょうせいるい

こきゅう

両生類はどのようにして呼吸

しているの？

(こども科学館、ふしぎ体験パネル、自然・高)



たまごと幼生は水中で、幼体・成体は陸^{りくじょう}上で生活します

こたえ

りょうせいらい たまご すいちゅう ようせい すいちゅう せいかつ
両生類は卵を水中でうみ、幼生は水中で生活

ひ とお すいちゅう さんそ と い ひ
します。皮ふを通して水中の酸素を取り入れ皮ふ

こきゅう ようせい あいだ すいちゅう
呼吸をしたり、幼生の間はエラがあり、水中の

さんそ と い こきゅう
酸素をエラから取り入れて呼吸しています（エラ

こきゅう せいちょう はい ようせい
呼吸）。成長するにしたがい肺ができ、幼生でも

くうき はいこきゅう
空気をすって肺呼吸ができるようになります。エ

ら がなくなり幼体になると陸に上がり生活するよ

うになります。陸上では肺と皮ふ両方で呼吸しま

す。成体になっても、皮ふがかわくと皮ふ呼吸が

できないので、水からはなれることができません。



2014年6月12日 体長4cm 幼体です

和歌山県内でも生息は少なく、絶滅危惧II類（VU）（環境省レッドリスト）に指定されています

和歌山市内では特定の森に生息しています